2025 年 3 月 4 日(火)

13:00～17:00

◆開催形式：オンライン形式
◆対象：大学・高等学校等の教育機関でデータサイエンス及び情報教育に携わる先生方
◆お申し込み方法：弘前大学数理・データサイエンス教育センターのHPまたは以下のQRコードをご利用ください。

青森県数理・データサイエンスAI教育シンポジウム：参加申込みフォーム

本シンポジウムは、データサイエンス教育の現状と課題を共有し、効果的な推進策を探ることを目的としています。2022 年度から高等学校で「情報 I」が必修化され、2025 年度には大学入学共通テストに採用される一方、大学では数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度が導入され、全学生がデータサイエンスを学ぶ時代となっています。こうした教育環境の中で教員が直面する課題や解決策について、率直な意見交換を行います。

プログラム

1. 13:00-13:05　挨拶　岡﨑 雅明（弘前大学理事（教育担当））
2. 13:05-13:15　データサイエンス AI 教育の推進について
　守 真太郎（弘前大学数理・データサイエンス教育センター長）
3. 13:15-14:20　大学での数理・データサイエンス AI 教育の事例と教材の紹介
　(1)　弘前大学の教育実績・教材の紹介
　　1.　「新入生のデータサイエンスリテラシーと教育効果＆PBL の実践」
　　徐 貺哲（弘前大学数理・データサイエンス教育センター）
　　2.　「応用基礎レベルの授業向け教材の紹介」
　　増本 広和（弘前大学数理・データサイエンス教育センター）
　(2)　「青森大学の取り組みについて」
　　黒田 茂（青森大学ソフトウェア情報学部長）
4. 14:30-15:00「高校における教科「情報」について」
　秋村 文寿（青森県総合学校教育センター産業教育課指導主事）
5. 15:00-15:20「青森県におけるＤＸハイスクールの取組について」
　岡部 晴菜（青森県教育庁学校教育課高等学校指導グループ指導主事）
6. 15:20-15:50「『STEAM×探究』実践教室
　～遊園地を救え！チームで挑むデータサイエンス～」
　打尾 賢一（アクセンチュア株式会社　ビジネスコンサルティング本部
　データ＆AI グループ）
7. 16:00-17:00　パネルディスカッション
　～データサイエンス教育推進のために協力できること～
　コーディネーター：銭谷 勉（弘前大学数理・データサイエンス
　教育センター副センター長）
　パネリスト：
　　佐々木 崇徳（八戸工業大学基礎教育研究センター長）
　　村本 卓（八戸学院大学地域経営学部長）
　　黒田 茂（青森大学ソフトウェア情報学部長）
　　畠山 光史（青森中央学院大学経営法学部講師）
　　打尾 賢一（アクセンチュア株式会社ビジネスコンサルティング本部
　　データ＆AI グループ）
　　守 真太郎（弘前大学数理・データサイエンス教育センター長）

【お問い合わせ先】
弘前大学数理・データサイエンス教育センター
TEL: 0172-39-3104
Mail: jm3104@hirosaki-u.ac.jp
URL: https://gkm.hirosaki-u.ac.jp/cmds/